学校だより

玲瓏…玉のように光り輝く。鈴のように響き渡る。

れいろう

令和８年 10 月 27 日
第 ９ 号
富士市立吉原第三中学校
住所：富士市比奈 2126
電話：0545-34-0868

後期のスタート

10 月 13 日（火）から後期が始まりました。各学年、前期で培ってきたことをもとに、３年生は受験に向かって、２年生は学校の新しいリーダーとして、１年生は新１年生を迎える先輩となるために、大きく成長する後期にしていきたいと思います。

後期校長式辞

※一部、省略してあります。

校地内の金木犀がほのかに香る気持ちのよい季節となりました。今日は、後期のスタートの日です。

みなさんを代表して、３年生の代表生徒が、後期に向けての決意を話してくれました。３年生として、残り半年になった中学校生活、１日１日を大切にしよう、という強い思いが伝わってきました。また、周りの人に「感謝の気持ちを伝えること」を大切にしたいと話してくれました。素敵な気持ちだと思います。

中学校に入って半年たった１年生のみなさん、中学校生活の折り返し地点を迎えた２年生のみなさん、そして、卒業まであと半年を迎えた３年生のみなさん。これまでも、みなさんの支えになる人が周りにたくさんいたはずです。そして、今日から始まる後期にも、友達、先生、部活の仲間、家族などの支えがあって、前に進めることがあるはずです。その感謝を、言葉で伝えることを、意識してみてください。後期は、みなさんのよさや頑張りを発信する機会がいくつもあります。まずは、玲瓏祭。スローガンは「彩輝」（さいき）です。本番だけでなく、そこに至るまでの過程の中でも、ひとりひとりのよさや頑張りが、輝く行事になることを期待しています。

後期は、それぞれの学年のしめくくりの半年です。そして、次の学年への準備の半年です。１年生は、先輩になる準備をしてください。２、３年生のよいところをたくさん吸収して、「こんな２年生になりたい」を具体的にイメージしながら、勉強や部活動、委員会活動などに取り組んでください。

２年生は、生徒会の中心となります。先輩が残してくれたものを受け継ぐだけでなく、「こんなことをやってみたい」をどんどんかたちにしてほしいと思います。もうすぐ「最上級生」。中学校最後の１年を充実させるために、中身をつくる「今」を大切にしてください。



卒業まであと半年になった３年生は、前期、最上級生として、１、２年生に、「こうなりたい」という姿をたくさん見せてくれました。まだまだ期待しています。そして、進路選択、実現に向けて、頑張っている真っ最中だと思います。苦しいときもあると思いますが、学年みんなで頑張ることで力を伸ばしてきた３年生の強みがあれば、大丈夫だと思います。

私も次にみなさんにお話をするときまでに、みなさんのよさや頑張りをたくさん見つけられる後期にしたいと思います。

後期も、みなさんの「やさしさ」と「たくましさ」がたくさん発揮されることを期待し、後期始業式の式辞といたします。

PTA奉仕作業

10 月 10 日（土）にＰＴＡ環境整備部主催の奉仕作業が行われました。多くの生徒、保護者の皆様に参加いただきました。グランドや正門付近、駐輪場横や技術科棟の裏手まで、草が茂っていたところが整備され、とてもきれいになりました。お忙しい中、参加いただき、大変ありがとうございました。

